

波動が上がる食事法 アドバンスコース

2024/4/21

九星気学

神社で暦のことが書かれてますが、実はあれが九星気学という学問だということをご存知でしたでしょうか。

九星気学は日本で独自に開発されたものももとは中国の九星術からきた歴史ある統計学問。

九星術は徳川家康も政治に利用していたとも言われその後、明治42年 園田真次郎さんという方が九星気学としてまとめられました。

九星氣学とはなんなの？

「氣＝エネルギー＝波動」これは目に見えないもの昔の人たちは現代のような科学が発展しておらず大自然（宇宙）の中にある「氣」の法則を読み解き「氣」にしたがって生活していました。私たち人間は宇宙からの波動（氣／エネルギー）と地球からの波動（氣／エネルギー）を一時もかかさずうけています。生まれ年から九星に分類し自分の星を知り自分の性質・特性、それに波動（氣／エネルギー）の動きを知ることができる学問です。マクロビオティックではこの九星氣学を取り入れ「氣」「エネルギー」の法則を学び生活の中に取り入れています。その流れに乗りやすい身体作り行動をすることで開運&願が叶うことにつながるのです。

九星気学

九星気学は日本で作られた学問 日本独自で開発されたただけあり
この九星気学は 稲作（米の成長） と関わりが深いのです。

九星気学では基本の配置図を学びます。 その配置図はまさに
「稲（米）の一生」が描かれ 関連づけられています。

稲作も私たち人間と同じように天と地の間を生きています。

そして、長期に渡り育つ穀物（米）は地球からの波動（エネルギー）を
豊富に受け取っています。

その穀物を食べることで 私たち人間も地球との 波動に合わせることがうまくいき
運氣に乗りやすくなっていくのです。

運には2種類ある

一つは「先天運」自分が生まれ持ち変えることが出来ない運勢。

もう一つは自分で作り変えていく運勢 変えていくことが出来る運を「後天運」と呼びます。

九星気学は運を呼ぶ方位に動いて運気のよい向上やよい気を自分の運につなげようというもの。昔は今のようない便利な時代ではなくもっと自然や宇宙の力に寄り添って生きていたことが、九星気学を学ぶとよくわかります。

私たちの先人たちは『人間も自然の一部』と深く理解し生活をしていたのでしょう。自然の仕組みに合わせつくられた九星気学だからこそ、この学問を信じて生きている人も多く、未だこの新しい時代にも残されているのだらうと思います。自然を生きる仕組みを 紐解いていけば 納得いくかたちで理解していけるのが九星気学です。

九星気学の出し方

生まれた年の4桁を足して10以下の数字にします。

11からその数を引いて、出てきた数字が本命星
になります。

基本の九星配置図

基本配置図

4	9	2
3	5	7
8	1	6

2024年配置図

2	7	9
1	3	5
6	8	4